

社会資本総合整備計画(市街地整備)

大和市大和駅周辺地区まちづくり 事後評価書

かながわけんやまとし
神奈川県大和市

平成31年 3月

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

2019年3月28日

計画の名称	大和市大和駅周辺地区まちづくり																																											
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）				交付対象	大和市																																						
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスや路線バス等の公共交通ネットワークの充実により交通戦略の推進を図り、市民の中心市街地等への外出を誘導するとともに、「快適な都市空間が整うまち」、「歩いて暮らせるまちづくり」の実現を目指します。 ・地域の生活に必要な都市機能として不足していた文化機能、特に大和駅東側第4地区市街地再開発事業で整備するホール・図書館をはじめとする公益施設を核とした文化創造拠点を創出することで、市民相互の交流を活性化させ、魅力ある文化の薫るまちを目指します。また、コミュニティバスによる各駅への公共交通を確保し、中心市街地である大和駅へのアクセス機能の向上を図り、大和駅東側第4地区へ向かう環境を整備し、交流人口の増加を促進します。合わせて、プロムナードを整備することで、これまで「わかりにくい」との声が多かった駅へのアクセス性や回遊性の向上を図り便利なまちを目指します。 ・大和駅周辺に存在する低・未利用地の有効活用及び防災性の向上を図ることで、中心市街地としてふさわしい活力あるまちを再構築します。 ・交通結節点である駅周辺等においては、コミュニティバスのバス停環境の整備を行うことで、鉄道等への乗継利便性の向上を図り、誰もが利用しやすいような環境を整えます。 ・健康志向の高まり等を背景に、市民の自転車利用ニーズが高まっていることから、良好な自転車利用環境整備を行い、都市の回遊性を高め、さらなる利用を促し、市民の健康促進に資することを目指します。また、駅周辺における自転車通行空間を整備することで、鉄道等への乗継ぎを促し、市民の中心市街地等への外出を誘導します。 																																											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・都市機能更新率を34.3%（平成25年度）から、62.9%（平成29年度）へ増加させる。 ・文化施設（学習センター・ホール）への年間来場者数を571,912人（平成25年度）から、677,000人（平成29年度）へ増加させる。 ・プロムナードにおける1日の歩行者数を24,195人（平成25年度）から、26,100人（平成29年度）へ増加させる。 ・コミュニティバス利用者の満足度を、5点満点中3.64ポイント（平成26年度）から、3.84ポイント（平成29年度）へ増加させる。 ・鉄道駅周辺における自転車の車道通行台数の割合を平成26年度に比べ、10%（平成29年度）増加させる。 																																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値 (H27末)</th> <th>最終目標値 (H29末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市機能更新率を算定する。</td> <td>34.3%</td> <td>62.9%</td> <td>62.9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>文化施設（学習センター、ホール）の利用者数を調査する。</td> <td>571,912人</td> <td>657,000人</td> <td>677,000人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>プロムナードにおける歩行者数を測定する。</td> <td>24,195人</td> <td>25,850人</td> <td>26,100人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コミュニティバス利用者の満足度を利用者アンケートにより測定する。</td> <td>—</td> <td>3.74ポイント</td> <td>3.84ポイント</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自転車の通行台数を測定する。</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>10%増</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	都市機能更新率を算定する。	34.3%	62.9%	62.9%		文化施設（学習センター、ホール）の利用者数を調査する。	571,912人	657,000人	677,000人		プロムナードにおける歩行者数を測定する。	24,195人	25,850人	26,100人		コミュニティバス利用者の満足度を利用者アンケートにより測定する。	—	3.74ポイント	3.84ポイント		自転車の通行台数を測定する。	—	—	10%増	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																								
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)																																									
都市機能更新率を算定する。	34.3%	62.9%	62.9%																																									
文化施設（学習センター、ホール）の利用者数を調査する。	571,912人	657,000人	677,000人																																									
プロムナードにおける歩行者数を測定する。	24,195人	25,850人	26,100人																																									
コミュニティバス利用者の満足度を利用者アンケートにより測定する。	—	3.74ポイント	3.84ポイント																																									
自転車の通行台数を測定する。	—	—	10%増																																									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	11,555.0 百万円	A	10,011.0 百万円	B	0.0 百万円	C	1,544.0 百万円	D	0.0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	13.4%																																
○事後評価の実施体制、実施時期																																												
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期																																							
策定主体にて実施					平成31年3月																																							
					公表の方法																																							
					大和市街づくり計画部街づくり推進課ホームページにて公表																																							
1. 交付対象事業の進捗状況																																												
交付対象事業																																												
A1 基幹事業																																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																													
									H25	H26	H27	H28	H29																															
A-1	住宅	一般	大和市	間接	大和市	大和駅東側第4地区第一種市街地再開発事業	地上6階、地下1階建て、延べ面積25,844㎡	大和市						290																														
A-2	都市再生	一般	大和市	直接・間接	大和市	大和駅周辺地区都市再生整備計画事業(地方都市リノベーション事業)	市街地再開発事業、リノベ施設(図書館)他	大和市						9,095																														
A-3	交通	一般	大和市	直接	大和市	地域公共交通施策事業	バス停周辺環境整備	大和市						53																														
A-4	交通	一般	大和市	直接	大和市	大和市都市交通システム整備事業	自転車通行空間の整備	大和市						335																														
A-5	住宅	一般	大和市	間接	大和市	都市・地域再生緊急促進事業(大和駅東側第4地区第一種市街地再開発事業)	地上6階、地下1階建て、延べ面積25,844㎡	大和市						238																														
											合計	#####																																
B 関連社会資本整備事業																																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																													
									H22	H23	H24	H25	H26																															
											合計	0																																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
C-1	交通	一般	大和市	直接	大和市	地域公共交通施策事業	バスマップ作成	大和市						3	
C-2	交通	一般	大和市	直接	大和市	地域公共交通施策事業	アンケート調査・事業効果分析	大和市						2	
C-3	交通	一般	大和市	直接	大和市	中央林間地区街づくりビジョン策定事業	街づくりビジョンの策定	大和市						8	
C-4	都市再生	一般	大和市	直接	大和市	コミュニティバス運行事業	コミュニティバスの運行委託	大和市						1,531	
合計													1,544		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	(A-3)路線バス・コミュニティバスを含めたバスマップを作成することで、利用環境が向上し、誰もが利用しやすくなるサービスの充実を図り、市民の外出を促すことができる。	
C-2	(A-3)市民満足度を図るためのアンケート調査を行い、評価・分析を行うことで、事業の効果について検証することができる。	
C-3	(A-3)コミュニティバスの運行環境の充実により交通戦略の推進を図り、これに連携して駅前広場や地域拠点の見直しなどを含めた街のビジョンを策定することで、中央林間地区にふさわしい地域像の実現に向けた街づくりを進めることができる。	
C-4	(A-2)コミュニティバスによる各駅への公共交通を確保し、中心市街地である大和駅へのアクセス機能の向上を図り、大和駅東側第4地区へ向かう環境を整備し交流人口の増加を促進することができる。	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29	H30		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	一体的に実施することにより期待される効果
	市街地再開発事業等の実施により、市街地の土地の合理的かつ健全な高度利用とともに、都市機能の更新が図られ、更には商業、公共公益などの様々な都市機能が中心市街地に集積し、交通の高質化・円滑化による外出機会の創出と相まって、まちのにぎわいの創出に寄与している。

II 定量的指標の達成状況	指標①（都市機能更新率）	最終目標値	62.9%	目標値と実績値に差が出た要因	当地区最大の課題であった土地の有効利用については、市街地再開発事業による共同建て替えや建物の更新により都市機能の更新が図られた。わずかに目標値に達しなかったのは、東日本大震災復興及び2020年東京オリンピック決定の影響による資材費・労務費の高騰が、駅周辺の民間開発意欲を低下させたためではないかと分析している。
		最終実績値	58.6%		
	指標②（文化施設（学習センター、ホール）の利用者数）	最終目標値	677,000人	目標値と実績値に差が出た要因	文化創造拠点においては、指標である文化施設（学習センター・ホール）をはじめ、図書館・屋内子ども広場等の多くの施設を複合させただけでなく、再開発事業により文化創造拠点に市民課連絡所やイベント観光協会を設置し、駅至近の公共施設の機能を集約し、市民や来館者の利便性を確保したことにより、予想以上の利用者増となったと考えられる。
		最終実績値	862,129人		
	指標③（プロムナードにおける歩行者数）	最終目標値	26,100人	目標値と実績値に差が出た要因	大和駅からプロムナードで結ばれている利便性の高い場所に、文化創造拠点を設置したことで、年間来場者数が想定を大きく超えていることから、当該施設に向かう歩行者についても予想を上回る数値になったと考えられる。
		最終実績値	28,680人		
	指標④（コミュニティバス利用者の満足度）	最終目標値	3.84ポイント	目標値と実績値に差が出た要因	バスシェルターやベンチ、サインの設置など、バス停周辺環境整備のほか、バスマップを作成し、利用者にわかりやすい情報発信に努めるなど、コミュニティバスを快適に利用していただけるよう、様々な取組を続けてきた結果、予想以上の満足度が得られたものと考えられる。
		最終実績値	4.00ポイント		
	指標⑤（自転車の車道通行台数の割合）	最終目標値	10%増	目標値と実績値に差が出た要因	自転車通行空間の整備を実施したことにより、目標通り車道を走行する自転車の割合が増加した。
		最終実績値	10%増		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	一体的に実施することにより期待される効果
	・この計画の中心的事業である市街地再開発事業で整備をした「文化創造拠点シリウス」は、開館後1年で300万人、開館後2年で600万人超と、予想をはるかに超える来場者数を維持し続けており、本市の文化芸術の拠点としての役割にとどまらず、本市のシンボルになりつつある。また、図書館の充実により、図書の貸出冊数だけでなく、閲覧席を潤沢に設けたことにより滞在型施設の性格を一層強め、市民の居場所づくりにも大きく貢献していると考えている。

3. 特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> 文化創造拠点において、様々な事業を展開し、施設来場者を増加させるとともに、周辺商店街と連携してイベントを実施するなど、地区の回遊性を高めていきたい。 今後も引き続き、交通結節点である大和駅周辺等のコミュニティバスのバス停環境等の整備や、適切な情報発信を継続的に推進し、公共交通の利便性を向上させ、公共交通機関の利用増進による交通の円滑化、並びに外出機会の創出を図っていきたい。 今後も、大和駅周辺における自転車利用環境の高質化を進め、自転車による外出機会の創出による交通の円滑化、並びに健康増進を図っていきたい。
--

(参考図面)

計画の名称	2 大和市大和駅周辺地区まちづくり	交付対象	大和市
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		

